

## 人気中国人俳優の于斌さんがドラマ聖地を自ら解説 日本のファンに向けて「新たなチャレンジ」

于斌さんは、2019年に放映された中国ドラマ「陳情令」の出演で人気に火が付き、中国だけでなく、日本でも多くのファンを持つ人気俳優だ。2月28日に都内で行われたファンミーティングも2回公演・計200人限定で行われたが、申し込み開始直後に満席となった。ファンミーティング当日も日本の歌を披露したり、ファンへの質問に直接答えるなど、多彩な交流を行った。

その席上で発表されたのが、自らプロデュースした日本発のスペシャルツアーだ。于斌さんは「アニメで聖地巡礼ツアーがあるように、自分の聖地巡礼ツアーをやってみたかった」と話し、今回の企画が実現した。

ツアーは、6月5日から9日の5日間の日程で実施。陳情令の撮影が行われた上海郊外の横店を于斌さんとともに訪問。撮影当時のエピソードを交えながら自ら案内する。

また、上海でも単なる観光施設巡りではなく、于斌さんの目線を通して街を体験できる企画が盛り込まれている。

于斌さんはファンミーティングで日本限定のファンクラブを設立することを発表。これとあわせて今回のスペシャルツアーについても「新たな挑戦」と語り、ツアーを通じて日本のファンとこれまで以上に触れあうことに対して強い意欲を示した。

## 主催のカモメツーリスト、中国旅行に前向きなメッセージを 今後は、四川省のパンダ見学ツアーの実施も計画

于斌さんのスペシャルツアーは、43万円となっており、中国の旅行商品としては高額な部類に入る。しかし、ツアーを主催するカモメツーリストの石毛二郎事業開発本部長は「発表から3日で最少催行人員として設定した10人に達した。さらに問い合わせが寄せられており、政治とは無関係の『推し』のパワーを実感している」と話す。

そうした中でも石毛本部長は「日中間は、これまでもさまざまな事象が起こり観光産業が影響を受けてきたが、さまざまなテーマでの民間交流が平和で心豊かな関係を築く一助になると考えている」と述べ、今後も中国関連の商品造成に取り組んでいく考えを示した。

同社では、于斌さんのスペシャルツアーに続き、上野動物園のパンダを毎日撮影し続けたブログ「毎日パンダ」で知られる写真家の高氏貴博さんが同行する四川省のパンダ見学ツアーも計画しており、引き続き日本の人々に魅力のあるコンテンツを絡めた商品企画を進めていく考えだ。



中国人気俳優の于斌(ユー・ビン)さんがファンミーティングで特別ツアーの実施を発表した

昨年11月の中国政府による日本への旅行自粛要請で、今年1月の中国から日本への訪問者数は前年から6割減少した。その動きにあわせて航空便が減少したこともあり、アウトバウンドにも影響が見られ始めているのが実情だ。